

今の好きな仕事を続けるのはいけないの？

これって私が悪いの？

皆さんは、現在の職種に満足ですか？同じ仕事を続けたい方も、他のいろんな仕事もしてみたいという方もいると思います。
一般的に、新しいことにチャレンジするのは、向上心があって素晴らしいこととされています。

しかし、次のようなケースを考えてみてください。某社内試験の受験者募集についてです。この試験に合格した場合、今の職種を離れることになります。今やっっている仕事が好きという方であれば、受験しなくて当然です。ところが、そのような社員に対して、「向上心がない」「わがまま」「受験しないと先はないぞ」等、脅迫まがいの言動をとる上司が過去にはいたそうです。また、他職場の同期社員に連絡して、「〇〇を説得してくれないか」と裏工作する管理者もいたそうです。向上心を持って、何かに取り組みむことはとても大切です。しかし、このように恫喝されたり、関係のない他人を巻き込まないと生まれてこない「向上心」とは、一体何なのでしょう？そもそも、今の好きな仕事を続けたいという本物の意欲が考慮されないというのもおかしな話です。私たちは何のために働いているのでしょうか？会社のためですか？

なぜ罪悪感を抱いてしまうのか

ラベリング効果というものをご存知ですか？人は他人からレッテルを貼られることで、実際に、その通りの人間になつていきます。
「わがまま」「向上心がない」等、言われたとき、本当に自分がわがまま、向上心のない人間になつたかのような錯覚に陥った経験のある方も多いのではないのでしょうか？これは、最終的には罪悪感につながり、それを埋め合わせるために相手の思い通りに動いてしまうことさえあります。

もちろん、罪悪感そのものを否定しているわけではありません。しかし、その背後には、自らの欲望のために、他人の領域に土足で入り込もうとする人間のいかにわしさが潜んでいる場合も少なくありません。本当に自分が悪いのか、立ち止まって考えましょう。

耳ざわりのいい言葉が、話し手にとって都合のいいタイミングで用いられていませんか？



何かがおかしいと感じたら、身近な人に相談しましょう。



若い力

第 83 号

2017年 11月15日

発責 国労九州本部

博多区博多駅東3丁目9番3号

ニッコーハイツ1003号

JR 092-2075

NTT092-483-1515